



関東学院 関内アカデミック・リサーチセンター 利用案内 KANTO GAKUIN KANNAI ACADEMIC RESERCH CENTER GUIDEBOOK

—ご覧いただくにあたって—

- ・ 関東学院関内アカデミック・リサーチセンターを略して「K-ARC」と表記します。
- ・ この利用案内は、K-ARCの施設の貸出しに関する冊子です。卒業生・寄付者が利用可能な「アルムナイラウンジ」や生徒等が利用可能な「サイレントルーム」などの利用に関しては、別途、K-ARCの事務課へお問合せください。

2026年4月1日版

学校法人関東学院

目 次

施設概要	P.1
アクセス	P.1
利用可能な部屋	P.2
貸出し可能備品	P.5
ご利用にあたって	P.5
利用のながれ	P.6
利用料金	P.7
遵守事項	P.7
キャンセル	P.8
その他	P.8

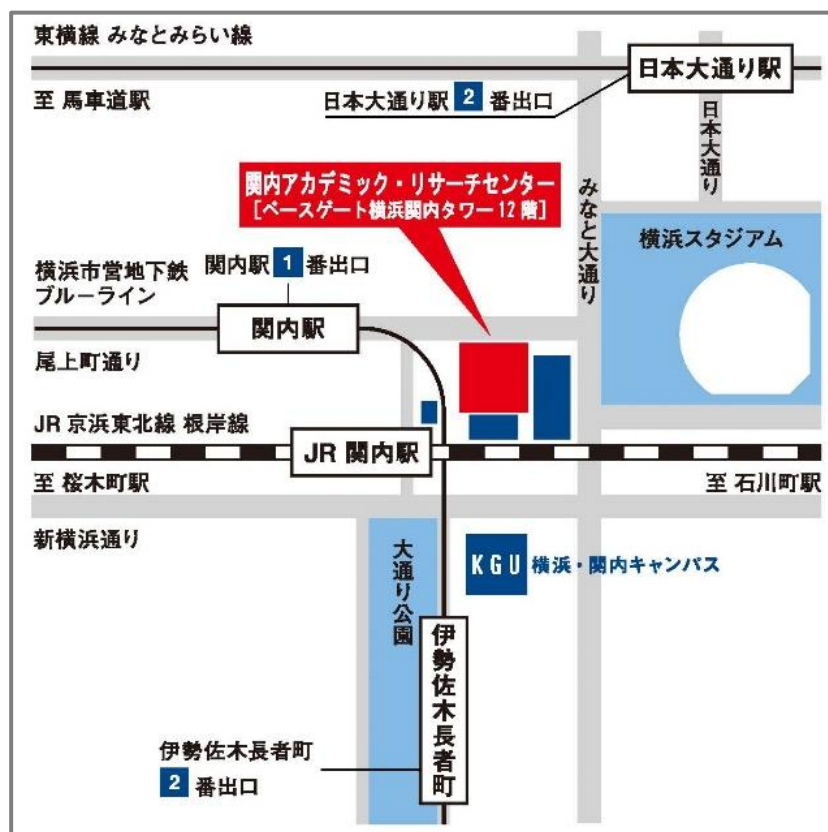
1. 施設概要

名 称	関東学院 関内アカデミック・リサーチセンター
住 所	神奈川県横浜市中区港町1丁目1番1
所 在 地	BASEGATE 横浜関内 タワー 12階
交 通	JR 根岸線「関内」駅徒歩1分 横浜市営地下鉄ブルーライン「関内」駅徒歩1分、 横浜高速鉄道みなとみらい線「日本大通り」駅徒歩7分
駐 車 場	なし (BASEGATE 横浜関内に駐車場はございますが、割引適用はありません)

開館時間	月曜日から金曜日 9:30~20:00 土曜日 9:30~17:00 日曜日・祝日 休 館 ※利用できない期間がございます。ホームページの開館スケジュールをご覧ください。
受付・問合せ	関内アカデミック・リサーチセンター事務課 Eメール: k-arc@kanto-gakuin.ac.jp 電 話: 045-415-0451 FAX: 045-415-0452

2. アクセス

○最寄り駅からのアクセス



【公共交通機関】

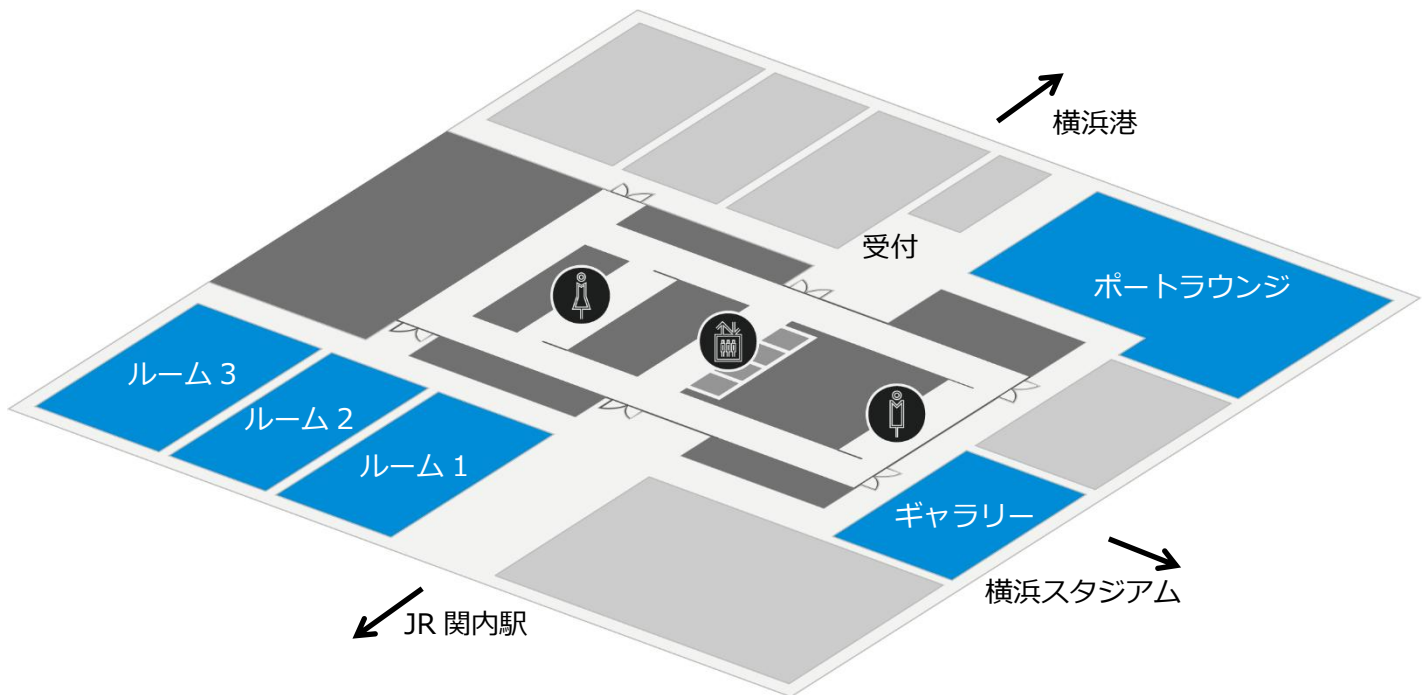
- JR 京浜東北/根岸線
「関内」駅南口より徒歩1分
- 横浜市営地下鉄ブルーライン
「関内」駅1番出口より
徒歩1分
- 横浜高速鉄道みなとみらい線
「日本大通り」駅
2番出口より徒歩7分

○エントランス（シャトルエレベーターホール）へのアクセス



3. 利用可能な部屋

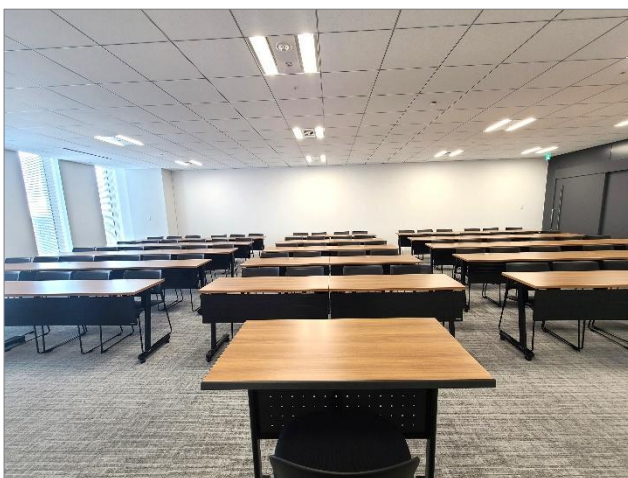
○利用可能（貸出し可能）な部屋は、ポートラウンジ、ルーム1～3、ギャラリーです。
各部屋の詳細は、次項を参照してください。



部屋名	ポートルウンジ
面積	269.42 m ²
定員	108席（スクール形式）
設備・備品	プロジェクター、スクリーン、マイク、机・イス（可動）、司会台
用途	横浜の景色を一望できます。スクリーン、可動式の机・イスを備え、会議のほか、パーティや打合せ等、フレキシブルにご利用いただけます。



部屋名	ルーム1
面積	124.38 m ²
定員	80席（スクール形式）
設備・備品	モニター、マイク、机・イス（可動）、ホワイトボード、司会台、HDMIケーブル
用途	可動式の机・イス、モニターを備えています。会議、講演、セミナー等に適しています。



部屋名	ルーム2
面積	99.50 m ²
定員	64席（スクール形式）
設備・備品	モニター、マイク、机・イス（可動）、ホワイトボード、司会台、HDMIケーブル
用途	可動式の机・イス、モニターを備えています。会議、講演、セミナー等に適しています。



部屋名	ルーム3
面積	136.89 m ²
定員	91席（スクール形式）
設備・備品	モニター、マイク、机・イス（可動）、ホワイトボード、司会台、HDMIケーブル
用途	可動式の机・イス、モニターを備えています。会議、講演、セミナー等に適しています。



部屋名	ギャラリー
面積	109.05 m ²
定員	-
設備・備品	キャスター付パネル9台、ケース付展示台4台
用途	関東学院の歴史を常設展示しています。ご利用希望の際には、ご相談ください。



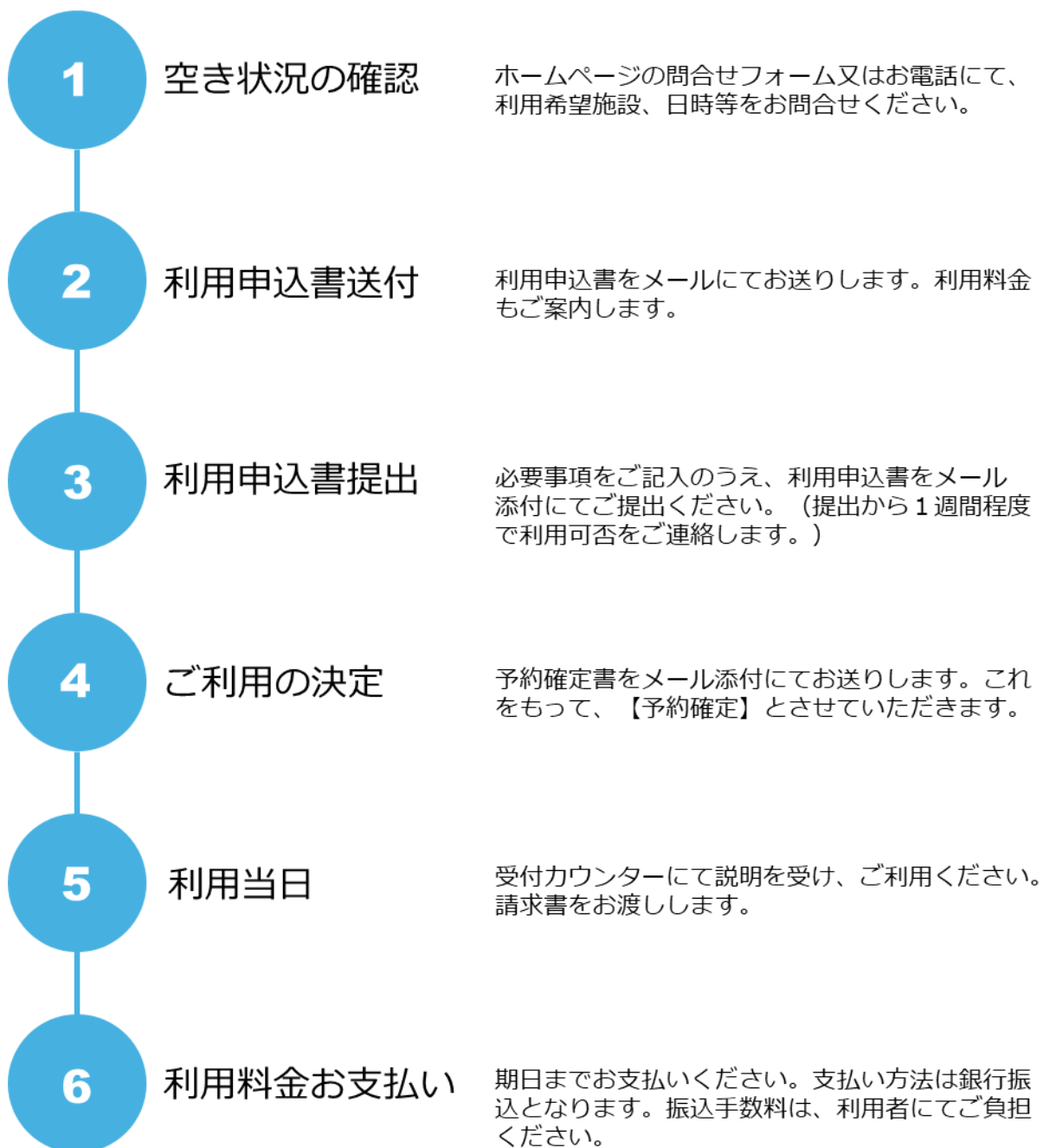
4. 貸出し可能備品（無料。数に限りがあります。）

- ・ノートパソコン（Windows）、パーテーション（W1200×1800）、延長コード
サインスタンド

5. ご利用にあたって

- ・各部屋ともフタ付き飲料（水筒、ペットボトル等）のみ、お持ち込み可能です。
（フロア共用部にドリンクの自動販売機が一台ございます。）
- ・食事はラウンジでのみ可能です。
- ・Wi-Fi（認証あり）環境はありますが、ご利用を制限させていただく場合がございます。
- ・喫煙場所は用意していません。
- ・施設内へ危険物又は火気を持ち込むことはできません。
- ・施設内へ動物を持ち込むことはできません（ただし、介助犬等は除く）。

6. 利用のながれ



[留意事項]

- 現地地下見が可能です。問合せフォーム又はお電話にてお問合せください。
- 次の事項に該当すると認めた場合、予約をお断りすることがあります。
 - ・公序良俗に反する場合
 - ・騒音や振動等、場内外に著しく迷惑が生じる可能性が認められる場合
 - ・施設の管理運営上、支障があるとき
 - ・申込内容に虚偽が認められるとき
 - ・施設、設備等の点検を行うとき
 - ・その他、本学院が不適當であると認めた場合

7. 利用料金

(円)

部屋名称	定員 (人)	1日料金 (平) 9:30~20:00	6時間まで	3時間まで	延長料金(1時間)
ルーム1	80	135,000	75,000	37,500	13,500
ルーム2	64	135,000	75,000	37,500	13,500
ルーム3	91	135,000	75,000	37,500	13,500
ポートラウンジ	108	162,000	89,000	44,500	16,200
ギャラリー	-	(6日間) 60,000	-	-	-

○1日料金は平日のみの設定です。

○原則として30分単位での延長はできませんが、延長のご相談は事務課までお問合せください。

○ギャラリーは、6日間を貸出し単位としています。

○次の方には割引料金を設定しています。詳細は、問合せフォーム又はお電話にてお問合せください。

- ・学院の同窓会
- ・高額寄付者（学院から称号を贈呈された者）
- ・関東学院大学の高大連携校
- ・BASEGATE 横浜関内に入居する企業・団体

8. 遵守事項

利用にあたっては、次の事項を遵守してください。

- (1) 許可された場所以外に無断で立ち入らないこと
- (2) 施設に特別な設備を施さないこと
- (3) 掲示等は、指定された場所以外にしないこと
- (4) 備品等を移動した場合は、利用後、必ず原状に復すること
- (5) 備品等を借用した場合は、必ず返却すること
- (6) 騒音等により、他の利用者に迷惑をかけること
- (7) 定められた場所以外で飲食をしないこと
- (8) 物品販売をしないこと
- (9) その他、許可された目的以外での利用をしないこと

9. キャンセル

予約確定後には、次のとおり「キャンセル料」が発生します。

利用日の5日前から前日 利用料金の50%

利用日 当日 利用料金の100%

10. その他

○利用者の管理責任

- ・利用者は催事関係者のみならず来場者に対しても、法令及び学院の利用規則を遵守するよう周知徹底し、安全な催事運営・管理を行ってください。
- ・利用者は、利用期間中の施設の管理と来場者の整理・案内、盗難・火災・事故の防止、急病・けが人発生時の対応等に対して、必要な対策を講じ適切に対応してください。
- ・災害や事故などに備え、防災設備、避難口・避難誘導方法・消火器、AEDの位置等を予めご確認ください。
- ・利用期間中（設営・撤去期間を含む）に本施設内で発生した車事故等については、利用者・催事関係者・当該催事来場者の行為に起因する事であっても、全て利用者に責任を負っていただきます。

○催事の中止、施設の閉鎖

次の事項に該当する場合は、催事の中止や施設の閉鎖を行う場合があります。

- ・感染症等が発生し、国内での感染が懸念される場合
- ・行政による自粛要請、閉鎖勧告および閉鎖命令があった場合
- その他、事故や災害等が発生した場合、他施設等の動向を踏まえつつ、施設や来場者の安全確保上、学院が必要と認めた場合、催事の中止、施設の閉鎖を行う場合があります。

○原状復帰の義務

- ・利用者は利用終了後ただちに本学設備を原状に回復し、本施設職員の点検を受けてください。
- ・利用者が施設、設備及び器物を汚損又は滅失したときは、利用者及び本施設職員双方立会いのもとでその状況を確認し、これによって生じた損害を本学に対し賠償していただきます。
- ・利用期間中における会場内のゴミの処理は、利用者の責任と費用負担において行ってください。

○安全管理の義務

- ・利用者は利用者、出演者、参加者又は観客などに、事前の準備、設営及び終了後の撤去まで含め、事故が生ずることが無いように安全管理に努める義務があります。

○災害対策及び緊急時の場合

- ・災害の発生時に備え、来場者の避難誘導、緊急連絡、応急処置等について、万全の対策を取れるようにしてください。
- ・緊急事態が発生した場合には、速やかに本施設職員に連絡し、その指示に従ってください。
- ・天災地変、交通機関のストライキ、計画運休、その他不可抗力によって臨時休館する場合があります。予定の行事が開催できない場合等、不測の事態による損害については、本施設側は責任を負い

かねますので、あらかじめご了承ください。

○損害賠償責任と免責

利用者が以下の場合によって損害を受けても、学院はその損害を賠償する責任を負いません。

- ・利用の承認が取り消された場合
- ・利用の中止を命じられた場合
- ・再利用の禁止を命じられた場合
- ・利用上の禁止事項を遵守せず、主催者および来場者に損害が生じた場合
- ・施設の閉鎖を命じられた場合
- ・利用の目的、内容等の変更が承認されない場合
- ・天変地異等によって本学設備が損壊し、利用予定日の利用が不可能となる事態が生じた場合
- ・本学の故意又は重大な過失がなく発生した火災、停電、盗難その他の事故において、利用者、出演者、参加者又は観客などに事故が生じた場合